



藤沢記者クラブ各位

コロナワクチン接種の加速化パッケージについて

1 ワクチン接種の状況

8月25日午前8時現在のワクチン接種状況としては、1回目接種が16万人を超え、対象者人口の約4割の方に接種をいただいています。7月の接種加速時にワクチン供給が停滞したことにより、県内他市との比較では接種率が低い状況となっていることから、9月、10月を加速化月間として接種に取り組みます。

接種状況

	合計	1回目	2回目
回数	280,925回	160,336回	120,589回
対象人口に占める割合	35.1%	40.1%	30.2%

2 接種計画

国の「ワクチン配分に接種スピードをあわせる」との方針に基づき、8月は接種回数を抑制するよう、個別接種の予約上限設定、集団接種の一時休止等を実施してきました。第13クール（8月30日～）からの9月の国の配分については、未接種者への早期接種に方針が転換されたことから、本市としても接種を加速化します。あわせて、職域接種の円滑な実施に向けて支援を推進します。

【個別接種】

従来どおり各機関での診療、発熱外来等の対応状況等に応じた接種回数で実施します。7月19日～8月15日の週平均接種回数が25,599回であることから、週当たり25,000回の接種を見込んでいきます。

【集団接種】

9月1日以降、ココテラス湘南、湘南アイパーク、いすゞプラザにおいて接種を実施し、週当たり約3,500回以上の接種を見込んでいきます。

感染防止対策と円滑な運営結果を確認し、改善を図りながら、1回1日当たり1,000回以上の接種を実現するよう体制を充実していきます。

【接種機会の拡充】

接種の進展と接種対象世代の変化に伴い、市民のライフスタイルに合わせた住民接種を展開していきます。

○夜間帯の集団接種の追加

現在、重症化率が高い40～50歳代を中心とした働き盛りの世代を主な対象として、まずはココテラス湘南において、9月1日から毎週水・木曜日の接種に夜間帯（午後7時～8時30分）を設けます。

○2回目未接種者へのフォローアップ

ケガでの入院等や濃厚接触者となることでの自宅待機等の不測の事態により2回目接種ができなかった市民に対し、接種機会の案内を行うフォローアップを行っています。8月23日現在で86人からの連絡を受け、32人に2回目接種を行っています。

【接種見込み】

こうした取組を加速させることにより、一般の接種率を80%、市内外の職域接種における被接種者を6.4万人とした場合、市内での住民接種の必要回数は50.6万回となります。

必要回数から接種済回数と週当たり接種見込計（28,000回）を差し引いていくと、早ければ10月下旬を目途に接種を完了できるものと試算しています。

	対象者数	7月まで	8月		9月			10月	
			11クール	12クール	13クール	14クール	15クール	16クール	17クール
後期高齢者	5.7万人	9.3万回							
前期高齢者	5.1万人	6.0万回							
40歳～64歳	15.9万人	2.8万回	5.2万回	4.2万回	5.6万回	5.6万回	5.6万回	5.6万回	5.6万回
12歳～39歳	12.9万人	0.5万回							
合計	39.6万人	18.6万回	23.8万回	28.0万回	33.6万回	39.2万回	44.8万回	50.4万回	56.0万回

3 産官連携でワクチン接種 ～いすゞプラザでの住民接種～

集団接種の再開に当たっては、北部地域での集団接種拠点として、いすゞ自動車株式会社様の格別の取り計らいにより、いすゞプラザ（藤沢市土棚8）を新たな会場としてご提供いただける運びとなりました。

これにより、ココテラス湘南（辻堂新町）、湘南アイパーク（村岡東）、いすゞプラザの3拠点「ワクチントライアングル」を構築し、接種の加速化を図ります。

いすゞプラザの利用に当たっては、湘南台駅東口から臨時便を含む無料の送迎バスをご提供いただくことで利便性が向上するとともに、本市といすゞ自動車の歴史等をご案内することで、ワクチン接種だけでなく郷土愛を深める時間にしていただけたらと考えています。

【実施概要】

○日時 第1回接種 9月8日(水)、第2回接種 9月29日(水)

いずれも午前10時から(予定)

○予約開始日時 8月29日(日)午前9時

○場所 いすゞプラザ ホールほか

(藤沢市土棚8)

○人数 400人程度を想定

○以降の予定

ワクチンの供給動向等を踏まえながら、接種日程、回数等について見直しを図り、実施するよう調整しています。



いすゞ自動車様からのコメント

いすゞ自動車株式会社は、新型コロナウイルス感染拡大の早期収束を目指し、各事業所で順次ワクチン職域接種を開始しておりますが、この度、藤沢市からの要請に基づき、弊社施設である「いすゞプラザ」を藤沢市の集団接種会場として提供させていただくことになりました。

いすゞ自動車株式会社は、事業所周辺地域の皆様から地域の一員として信頼されるとともに、地域社会の発展に貢献する活動に取り組み、安心安全な地域の実現を目指し、社会課題解決に日々努めてまいります。

4 「地域ワクチンナビ」の準備

ワクチン接種希望者を、「誰一人取り残さない」ために地域関係者が連携し、支援を行う「地域ワクチンナビ」に取り組みます。

【期間】

緊急事態宣言や市内の感染状況に鑑み、早急に。

【ナビゲーター】

- ・地域団体等(自治会・町内会、地区民生委員児童委員協議会など)
- ・福祉関係機関等(いきいきサポートセンター(地域包括支援センター)、障がい者地域相談支援センター、藤沢市社会福祉協議会など)
- ・市関係部局(健康医療部、市民自治部、環境部、企画政策部、福祉部)

【対象者】

新型コロナウイルスワクチン接種希望者のうち、接種予約方法等が不明な方(主に、高齢者、障がい者、外国人など)

【実施概要】

- 声かけ、チラシの配布

地域団体等の活動、一声ふれあい収集（可燃ごみ、不燃ごみ、資源等の収集）、地区福祉窓口（市民センター・公民館）、いきいきサポートセンター、障がい者地域相談支援センター、市窓口（福祉総合相談支援センターなど）での相談、・個別訪問（介護認定調査、障がい支援区分認定調査など）、外国人市民会議、日本語教室等の機会に実施

（外国につながりがある人用のチラシは6か国語で作成予定）

- 接種予約のサポート

いきいきサポートセンター、障がい者地域相談支援センターでの相談等の際に電話応答、スマートフォン操作等を支援

- 意思決定支援

いきいきサポートセンター、障がい者地域相談支援センター、障がい者専門相談支援事業所で接種意思の確認を支援

- 窓口案内

接種に関する全般的な問い合わせ先である専用コールセンターを紹介

5 コカ・コーラから自宅療養者等へのドリンク寄贈

感染拡大により不安を抱える市民の皆様や昼夜を問わず感染症対応に追われている医療従事者の皆様へのエールとして、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社様から、ドリンクを8月23日に受贈しました。

市としては、自宅療養を余儀なくされている市民の皆様への訪問看護時の配布、医師会PCRセンターでの検査受検者などへの配布を予定しています。

合わせて、在宅療養者への買い物支援などについても検討を進めていきます。

【受贈内容】

清涼飲料水 240本

今後、状況に応じて追加寄贈を受ける予定です。

6 産官連携でワクチン接種 ～商工会議所・市の合同職域接種～

接種を加速させるためには、住民接種だけでなく職域接種の推進も重要な取組となります。今回、藤沢商工会議所様のご尽力により、旧南市民図書館（藤沢市鵜沼東8-2）を活用した商工会議所と藤沢市の合同職域接種を実施します。

実施に当たっては、住民接種への影響がないよう独自の運営体制を構築するとと

もに、ワクチンの一部については住民枠として、市民の皆様に接種いただくことができるよう進めていきます。なお、土・日曜日の接種には、座学、実技研修を修了した救急救命士も従事します。

【対象者】

(商工会議所) 12,000人を予定

- ・商工会議所会員(従業員、家族)等

(藤沢市関係職員) 13,000人を予定

- ・保育園、幼稚園、児童クラブ従事者、市民病院医療スタッフの家族、市立学校教員、環境事業センター職員、消防団員、ケースワーカーや窓口業務従事者等を優先的に接種
- ・そのほかの市及び市出資団体職員と家族

【スケジュール】

1日当たりの接種人数は、平日は800~950人、土・日曜日は1,400人程度を予定しています。

(商工会議所)

9月11日~21日(1回目)、10月9日~10月19日(2回目)

(藤沢市)

9月22日~10月4日(1回目)、10月20日~11月1日(2回目)

以上

*この資料に関する問い合わせ先

(1~3・5に関すること)

健康医療部保健所地域保健課

担当: 臼井、水野

内線: 7230

直通: (0466)20-5335

(4に関すること)

福祉部福祉総務課

担当: 矢内、貴田

内線: 3110

直通: (0466)50-8245

(6に関すること)

総務部職員課

担当: 戸塚、石田、増淵

内線: 2250

直通: (0466)25-6463